



第24回「Qの会」

研修会・総会報告

6月25日香川大学において平成29年度「Qの会」総会・研修会が開催されました。今回のテーマは「災害時の糖尿病患者の支援」で講演とグループディスカッションを行いました。

講演「は、「災害時の支援をコーディネートするため大切なこと」について、佐賀大学医学部附属病院糖尿病看護認定看護師藤井純子先生を講師に迎え、昨年発生した熊本地震での支援活動について講義がありました。事務局の立ち上げからボランティア支援、派遣終了まで試行錯誤しながらコーディネートをしたことから、見えてきた課題は、今後起こるかもしれない南海地震に備える指針となりました。講演中では、「災害現場での糖尿病患者への支援」について、国保水保市立総合医療センター糖尿病療養指導士水本千代子先生をお迎えし、実際に亜急性期の糖尿病患者への災害支援を通して、被災者が、何が不安か、何に困っているかが学べました。

グループディスカッションでは、「災害時の看護支援とネットワーク 何が求められるか」をテーマに話し合いました。活発なディスカッションが行われ、患者の災害教育や連携についての意見が多く、「Qの会」でのネットワークづくりの必要性が課題となりました。総会では理事会・事業・会計報告が行われ、平成29年度の事業計画予算案が可決されました。

研修会アンケート結果

第24回研修会参加人数60名のうち49名より回答をいただきました。

講演については、「実際の災害での支援や南海トラフに備えて何をすべきか分かった」「コーディネートの方法が具体的にイメージしやすかった」「実際の話を聴くと問題点と課題を知ることができた」「想像はしていたが未知の世界だったので身近な課題となった」などの意見がありました。グループディスカッションについては、「他の病院の取り組みを知ることができた」「いろいろな人の考えがわかり具体的に動けるヒントとなった」

「その場で情報交換ができる」「話しやすい雰囲気であった」「グループワークは続けてほしい」という意見がありました。今後希望する研修のテーマとして、「高齢者・認知症患者の糖尿病支援」「薬物療法」「糖尿病教室」「高齢者の介護連携・在宅支援」などの意見が寄せられました。



学会・研修会のご案内

- ★第22回日本糖尿病教育・看護学術集会：第1群4単位または第2群4単位
日時：2017年9月16日（土）17日（日）
場所：福岡国際会議場 他
- ★第18回中四国糖尿病研修セミナー：第1群2単位または第2群2単位
日時：2017年10月8日（日）
場所：岡山コンベンションセンター
- ★日本糖尿病学会中国四国地方会第54回総会
日時：2017年11月10日（金）11日（土）
場所：岡山コンベンションセンター

災害支援ナースの避難所でのケアの実例

香川井下病院 ひとよ糖尿病療養指導士 中西明美
東日本大震災から6年が過ぎました。西日本に住む私にとって改めて振り返る機会は少なく少し脳裏から薄らいで来ている気がします。あの震災当日私は夜勤入りで出勤しようとした時テレビを見ました、そして業務が始まる頃には大津波の後で、特別番組で死者多数予想されると放送していたのを今でもはっきり覚えていてます。

そして、その後香川県看護協会にも災害支援ナースの要請があり私は宮城県石巻市青葉中学校に、2泊3日の活動をしました。青葉中学校は水道、電気、トイレは使用出来た為スムーズに活動出来ました。活動内容はバイタル測定、環境整備、トイレ介助、食事介助、食事の配膳、日用品の配布、被災者の傾聴、申し送り等です。

活動の中で、糖尿病のある被災者の方を鮮明に覚えていてます。インスリンは持って出たのに針を20本しか持っておらず針を何回か使ってます。インスリンは6単位なので大丈夫ですが針が無くなってしまいそうで心配なんです。避難所に来た時はオニギリしか食べられず、低血糖が怖くてインスリンも減らして打ってました。」と60歳代の方でした。私が活動している間に赤十字病院との連絡が取れインシュリンも、針も入手できた事がわかり安心しました。

今回、Qの会で震災の研修に参加し、今一度東日本大震災を振り返り、忘れてはならないと感じました。今後、西日本からでも支援できる活動があれば行っていききたいと思えます。

【トピックス 役員改選】

浮田清美さん、平井明美さん、溝上喜世美さん、原渕美千代さんが退任します。お世話になりました。
新たに、西原環さん、斎藤弘子さん、市原多香子さん、日下由美子さんが役員となりました。
これからも「Qの会」をよろしくお願ひします。



◆編集後記 今年も地震・豪雨と自然災害が各地で起きています。いつ起こるかわからない災害に、備えていきたいと思えます。

木村裕美・串田久美

発行所 香川県糖尿病療養指導士看護ネットワークの会

http://www.anokai.org